地域教育懇談会だより

平成28年2月10日(水) 郡山市教育委員会

学校教育推進課 (924)243

富田地区「地域教育懇談会」を開催しました



小野義明 教育長

富田地区「地域教育懇談会」を 1月28日(木)午後7時から、 富田小学校体育館で開催しました。富田小学校、富田中学校、富田中学校、富田中学校、富田 田幼稚園、スギナ保育園、富田保 育所の保護者や教職員、また富田

地区の町内会など諸団体の皆様を合わせて53名の参加がありました。前半は小野義明教育長をはじめ、教育委員会事務局職員から、本市の教育施策について説明しました。後半は6つのグループに分かれて共通テーマについて具体的な協議を行いました。

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

授業改善と確かな学力の育成、特色ある教育活動の推進、道徳教育の充実、いじめの根絶、小中連携教育、通学路安全点検等 学校管理課

子どもの健康日本一をめざす体力向上推進構想、学校給食・食育の充実、学校体育指導者研修の実施、学校図書館の充実等 教育研修センター

個に応じた学習指導や授業力向上を図る各種研修、タブレット端末等のICT機器の整備、家庭と連携した情報モラル教育の推進等総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの全校配置、幼・保・小の連携教育の推進等

グループ協議「学校・家庭・地域が連携した安全教育について」

後半は、参加者全員が6グループに分かれ、「学校・家庭・地域が連携した安全教育について」を共通テーマに、問題点や対応策について活発な意見交換を行いました。

各グループでの主な協議内容

A グループ 2つの小テーマで話し合われました。

- ①不審者の対応について
- ②自転車の乗り方について
- B グループ 2つの小テー
- マで話し合われました。 ①家庭における子どもの安
- 全教育のあり方について
- ②携帯・スマートフォンの 使用について



グループ協議の様子



グループ協議の様子

C グループ 3 つの小テーマで話し合われました。①通学路の点検について②携帯・スマートフォン・インターネットについて③食育について

□ グループ 2つの小テーマで話し合われました。①家庭における子どもの安全教育のあり方について②地域と学校との連携について

E グループ 安全面について様々な角度から話し合われました。

- ①自転車通学・ヘルメット着用について
- ②返事や挨拶の大切さについて
- ③スマートフォンは必要かについて

F グループ 2つの小テーマで話し合われました。

- ①家庭における子どもの安全教育のあり方について
- ②携帯・スマートフォン・インターネットについて

たくさんの意見が出され、有意義なグループ協議になりました

<交通安全について>

- ・子ども目線での合同安全点検がなされ、整備されてきた。
- ・交通量も多く、狭い道も多いので、歩行者や自転車のルールについてもう一度学校を中心に指導していきたい。
- ・ヘルメットの重要性の指導で改善が見られている。
- ・児童生徒について何か気になることがあれば学校に連絡し、 学校から地域団体へという体制で、地域全体で取り組みたい。
- ・見守り隊の皆さんが歩道の雪かきをしてくれてありがたい。
- ・自転車に乗る場合には、加害者になる可能性もある。
- ・自分で安全を確保するための指導も必要である。

<携帯・スマートフォン・インターネットについて>

- ・かつては「持たせない」運動をしていたはずだが、今は「どう使うか」の使い方の運動に変わってきた。
- ・小学生にも LINE が流行り、つながりが増え、トラブルと同時に睡眠不足などが心配である。 学校では授業での指導と家庭ではルール(9時以降は親のところに置くなど)の設定などで、学校と家庭の連携が大切である。

<その他話題になったこと>

- ・学校ではあいさつ運動を行っているので声をかけてほしい。
- ・情報の共有(不審者情報も含めて)や行事の参加を増やす工夫などで、町内の連携を密にしたい。
- ・食育(朝食の大切さ)を、低学年から興味関心を持たせながら 指導すると同時に、朝食をルーティーン化するための家庭で の工夫について、保護者にも話す機会も大切である。

学校・家庭・地域の役割やできることなど、有意義な話し合いになったこの懇談会をきっかけに、いままでよりさらに連携が深まってほしいと感じました。